



葉梨小学校 福祉クラブ慰問 H12.12.12

世界に誇る長寿国日本は、かつて経験していない高齢社会になりつつあります。それに伴って医療や介護を要するお年寄りも増加し、高齢者医療費は総医療費の三分の一を占め、医療保険制度の破綻の大きな要因となりました。昨年四月に介護保険制度が発足したことから始めとして、様々な医療や福祉制度の変化は、高齢者の医療ニーズを変え、当院のような療養型病床群にも少なからぬ影響を与えた。医療環境は今後さらに厳しくなる事が予想されますが、高齢者医療の質は日々向上していくかなければなりません。

お年寄りの疾病は、成人と違い、複数の疾患を同時に持つことが多く、一つの疾病への治療が他の疾患を悪化させ、かえってQOL (Quality Of Life : 生活の質) を下降させる事

二十一世紀の高齢者医療に向けて
—お年寄りの豊かなQOL（生活の質）のために—

誠和藤枝病院院長 浅川建史

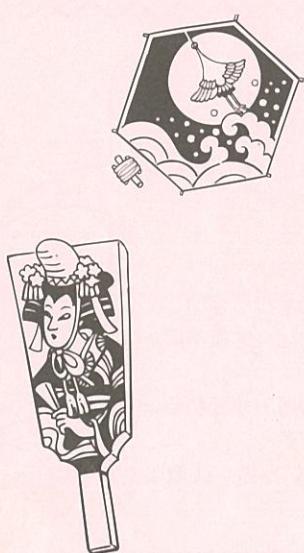
藤枝市中ノ合26-1
医療法人社団 八洲会
誠和藤枝病院

<054>638-3111(代)

診療時間
月～金
午前9:00～午後5:00
土
午前9:00～午前12:00

があります。現在確立されている単一疾患の診療ガイドラインのみでなく、精神的、身体的、社会的因素を考慮に入れた、包括的な医療が必要とされます。このように高齢者医療の特殊性は一般に認識されながら、実際の現場での方針を確立することは現在非常に困難に思われ、手付かずの状態が現状でしようと。しかし高齢者医療のあり方は今後ますます重要になり、避けて通れないことは間違いないません。今医療の各分野で盛んに言われるEBM (Evidence Based Medicin : 証拠に基づいた医療) の実践も踏まえ、高齢者医療の質を高める為に、現場での客観的な証拠をこつこつと集積していく努力が必要と考えています。

今年度、誠和藤枝病院はさらに百五十床の増床が予定されています。二十一世紀のお年寄りの幸せな老後の為に当院の果たすべき使命や役割は大きいと考えています。



介護・療養型医療施設

全国研究会に参加して

婦長 海野貞子



いよいよ二十一世紀です。この時に「生」ある事はすばらしい事ですね。

去る十一月、東京にて『第8回介護・療養型医療施設全国研究会』に参加してきました。高円宮殿下、同妃殿下の御臨席を賜り、全国から二千人もの参加者がありました。

医療・看護・介護・理学療法・栄養等あらゆる分野からの講演・研究発表と皆さんのがん・介護・療養に対する熱い想いの伝わる活気あふれる会で多くの分野の垣根を越えた協力こそが介護・療養の原点なのだと感じました。これは当院においてもそのままあてはまる事です。病院・御家族・地域の皆様と手をつなぎ合い、温かい想いの結集が本当の介護・療養生活につながるものと思います。二十一世紀、皆で支え合い頑張っていきましょう。

今年は皆様のお役に立てるよう、サービス計画の充実に努めたいと思います。

介護保険センターより

介護保険センター長 菊田和代

介護保険が4月よりスタートして一年が過ぎようとしています。当院では、介護保険センターで2名のケアマネージャーが居宅介護支援業務にあたっています。

当初は、手さぐり状態から出発し、皆様の御協力を戴きながら何度も何度も立ち止まる事がありました。一ヶ月毎の事務処理で目まぐるしく日々が過ぎて行きます。

訪問入浴・訪問介護・短期入所・福祉用具貸与・住宅改修などの利用も多くなってきました。

当院の居宅サービス提供は通所リハビリティーションです。入浴時の満足そうな笑顔、ゲーム中の生き生きした表情に接すると、皆様にもっと気軽に安心してご利用して頂ける場にしたいと思います。「ケアマネージャーが職業です。」と、言えるように努力する事が、介護保険制度をよくしていくことだと教わりました。御利用者や御家族の方に何回もお会いし、お話を聞く事から信頼が生まれると実感しております。

今年は皆様のお役に立てるよう、サービス

嚥下障害のチェックポイント

言語聴覚士 岸本 静

嚥下障害とは水や食べ物を飲み込めなくなったり、肺のほうへ行ってしまうようになることをいいます。

摂食・嚥下機能は大きな病気がなくとも加齢とともに低下します。

みなさんもチェックしてみましょう。1ヶでも当てはまる人は要注意！

食事の際のチェックポイント

- むせる
- 呼吸が苦しい。呼吸数が増える
- のどや肺の聴診で雑音がある
- 飲み込む時に上を向く
- 口から食べ物がこぼれる
- 飲食物が鼻から出てくる
- 口の中に食べ物が溜まつてくる
- 食べ物が逆流してくる
- 飲み込むと違和感や痛みがある
- 食事で疲労する、時間がかかる
- 湿性の嘔声（痰がからんだようなガラガラ声）になる

日常的チェックポイント

- 発熱を繰り返す
- 炎症反応がでる（CRP、白血球数など）
- 痰が増える
- よだれが多い
- ろれつがまわらない
- 痩せてきた（栄養不良）
- 食欲低下
- 食べ物の好みが変わる

対象者 60歳以上



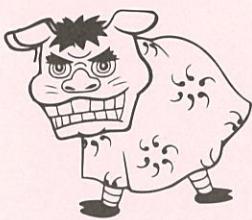


抱 負

2B 病棟 介護主任
高久 大吉

新年明けましておめでとうございます。

このたび私は、2B病棟の主任をやらせていただきました事になりました。私はこの誠和藤枝病院に就職して2年半がたちました。まだまだ経験不足で分からぬ事が多く、毎日が勉強の日々です。それに加えて私自身の年もまだ若く、自分より年上の方々の前に立つてやれるかどうか多少不安な面もあります。私は前任者から、主任というのは皆が気持ち良く働けるように環境を作っていくのが仕事だという事を教わりました。それは勿論、患者さんに対しても言える事でこの考え方と共に感じています。私はこれを信念にして自分なりに少しづつ勉強し、経験を積み重ね、自信に変えていくくらいの気持ちで頑張っていこうと思います。



11月10日

三味線と詩吟



12月14日

クリスマス会

2A 内藤雄市さん

幼稚園の子供がわしのひ孫ぐらいだもん
でかわいいっけ。

手品も素人っぽくてええっけよ。

2B 田中金太郎さん

三味線の歌が好きだもんでもえっけよ。
おもしろいっけ！

患者さんの声



11月24日

葉梨中学生慰問

3B 松本雪野さん

どんどんいろんな演奏をしてくれてよかつたよ。また来年も見たいよう。

職員紹介



リハビリの仕事に就いてから早いもので10ヶ月が経とうとしています。最初の頃はわからない事が多く、先輩の後を付いて歩くだけで精一杯の毎日でしたが、仕事のやり方を教えていただき最近は徐々に仕事にも慣れてきました。

これから少しでも患者様のお役に立てるようにがんばります。よろしくお願ひします。

マッサージ師 大関浩道



「ワハハ、アハハ」と今日も通所リハビリの部屋では笑い声が聞かれます。スタッフになって10ヶ月になろうとしています。最初はどうコミュニケーションをとつたら良いのか悩みましたが、看護婦としての職業の目を持ちながらも、人生の先輩として尊敬の念を忘れないで接する事が大切と感じました。教えられる事もたくさんあり、昔ばなしも興味あるものです。みなさんも通所リハビリを覗いてみて下さい。楽しいですよ。

通所リハビリ看護婦 安田智佳



人が好き！

笑っている顔、おしゃべりな口元、人生の年輪、人との出逢いを求めてこの仕事を選び、5年の月日が過ぎました。

仕事に慣れ、これからも介護のレベル向上を目指して患者さんの“心”に正面から向き合い、人間としての豊かさを大切に自分自身を高めていきたいと思います。

介護職員 前島桂子

ありがとうございました

職員募集

医療法人社団 八洲会 誠和藤枝病院

◎看護婦(士)

詳しいお問い合わせは
TEL 054-638-3111

担当 事務長 八木



編集後記

已年の始まりと共に新世紀の幕明けとなりました。何か新しい計画はありますか？今年もまた、皆様のお役に立てる様頑張りますので、よろしくお願ひします。



「今年も菊がきれいに咲きました」と志村正子さんの御家族より



葉梨中学校の生徒より
お花の寄贈